

第 218 回広島大学平和センター研究会

「Japanese Deepsea Tuna Fishing After the Lucky Dragon: Attitudes of the Japanese Government, Ship-owners, and Fishermen Toward the Test-Ban Movement」を開催

日時：2018 年 10 月 23 日（木）15：30～17：00

場所：広島大学大学院国際協力研究科

京都大学大学院人間・環境学研究科教授の土屋由香先生をお招きし、第 218 回平和センター研究会を開催（主催）しました。講師の土屋先生は核・原子力に関わる米国の外交、日本の対応などについての研究を数多くされてきた歴史研究者です。今回の研究会では、第 5 福竜丸事件以後の日本政府、船主、漁師たちの原水禁運動への態度に関し、外交史料や聞き取り調査などに基づいて行われた分析を、豊富なスライド資料も交えて英語でお話しいただきました。講演後、フロアとの間で、活発な議論がなされました。

